

# 國際經濟週報

125 (No. 588)

行發日九月五年六和昭

號六十第 卷二十第

(可認物便郵種三第日九月十年九正大)  
每週一回 土曜日發行

## 獨 奥 間 の 關 稅 合 同

目下ヨーロッパの政界で重大問題となつてゐるのはオースタリーミド・イツの關稅合同である。兩國間に關稅合同の内交渉が成立した事及び其内容の大要に就ては既報した。

フランスやイギリスはこれを専ら政治的色眼鏡で見て不都合なりと批難を加へて來るべきゼネバの國際聯盟理事會にも持ち出されそれそな形勢である。法理的解釋問題は暫く預りとして置いて、兩國の關稅合同が實質的に經濟的にどんな影響を及ぼすであらうか。この點を少しく研究して見やう。

澳大利の發音

オースタリーは歐羅巴大戰前迄は世界七大強國の一つであつた。然し今日のオースタリーは人口僅かに七百萬、面積は八萬三千平方キロメートル即ち北海道位の一小國に過ぎない。これは講和條約によつてハンガリー及びチツコをオースタリーから分割して獨立せしめた結果である。

ヨーロッパが大戰終了後十三年の今日尙疲弊してゐる一大原因は之等の小國が割據して互に關稅の牆壁を設け由通商を妨げてゐる爲である。殊にオースタリーの如く、これと云ふ天然資源もなく、大した工業もなく、自國民を養ふに足る農産物もない國は經濟的に獨立して行けない。

丁度一年前の事である。當時オースタリー首相であつた、ショーバー氏（Dr. Hans Schober）はベルリンへ來てドイツ政府と何事かを協議した。そして其の時内外の新聞記者を招待してオースタリーの現状を述べ、斯んな事を言つた事を覚えてゐる。

『戦後の苦境を脱する爲めにオースタリーは非常な努力を續けてゐる。一九二二年には農産物は國內需要の僅か三割しか満たす事が出来なかつたが今日では倍加して五割乃至八割の供給力が出来た。中には輸出餘力を生じたものもある。石炭や鐵は三割方生産が増加した。然しオースタリーは到底自給自足はむつかしい。貿易は常に大入超である。

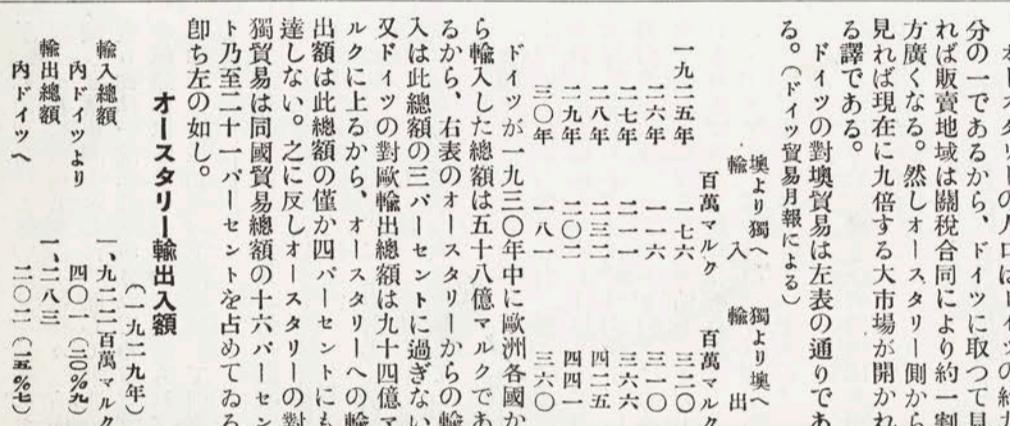
である。借金は免がれない。この窮境から脱して自國の存立を全ふするには是非共隣邦諸國の援助を仰がねばならぬ。イタリー政府とも商議した。ドイツの協力をも願はねばならぬ』三。察するに其の當時から塊獨間には既に話しが始まつてゐたものではあるまいか。

右の如くオースタリー總輸入額の五分の一を占めるドイツ商品が無税で輸入される様になれば、オースタリーの關稅收入に大違算が出來るのは當然である。所が一九二二年十月四日ゼネバの取極めにより、國際聯盟の仲介でオースタリーは列國から借金をした。關稅收入が其擔保になつてゐる。此の點を理由にして英佛等は抗議を持ち込むらしい。

タリー等の外國自動車の競争に對しては常に警戒してゐるが、オースタリー製の自動車はドーヴ並みに博覽會にも出品を許してゐる位である。

關稅合同の曉兩國の企業關係が益々親密となるべきは自然の事であらう。

國別索引



企業提携の秘密  
貿易關係のみならず其他の點でもオースタリーとドイツは古くから關係が非常に密接で親類の間柄にある。人種は同じゲルマン族で、言葉はドイツ語である。同一國語を話す事は何と言ふ迄も協調上第一の強味である。出版物は互に自由に交換されるし、兩國間の旅行交通の頻繁な事も言ふ迄もない。斯様な間柄であるから事業上の關係も深い。例へば――

一、オースタリーで發電する水力電氣は國境を越えて古くからドイツの工業地帶へ供給されてゐる。

一、ライン地方の製鐵會社(Westdeutsche Schwer-Industrie)はオースタリーの礦石會社(Alpinen Montan A.G.)の提携經營してゐる。

一、オースタリーの自動車工業をイッでは自國の工業に殆ど同様に取扱つてゐる。アメリカや

牛乳製品、卵、織物、皮革類、自動車  
書物及文房具等である。  
ドイツからオースタリーへの主な輸出  
品は—  
燕麥、牛乳、植物性油、石炭、コーキス、織物、皮革製品、化學製品、  
鐵製品、電機類、書籍、文房具類である。

タリー等の外國自動車の競争に對しては常に警戒してゐるが、オースタリー製の自動車はドット並みに博覽會にも出品を許してゐる位である。關稅合同の曉兩國の企業關係が益々親密となるべきは自然の事であらう。

## 外國と最惠國約款

茲に一つ問題となるのは、獨塊兩國との通商條約に於て最惠國約款を規定してゐる諸外國は兩國關稅合同の結果さう云ふ待遇を受ける事になるか否かの點である。

一九二四年の英獨通商條約には第四條にこの點が明記してあつて關稅合同による特點は最惠國約款から除外されである。即ちオースタリーの商品が關稅合同の結果無税でドイツへ輸入されからイギリス品も最惠國約款により

關稅合同と汎歐洲案

佛外相ブリアン氏の汎ヨーロッパ案  
——ヨーロッパの經濟同盟案はゼネバに於て既に三年以來議論されてゐるが仲々纏らない。言ふに易く行ふに難いのである。獨外相クルチウス氏も塊状の相シヨーバア氏は先づ隗より始めヨーロッパ諸國も實行計りに、無言にて其の案の一部を實行した。そして他のヨーロッパ諸國も中國の關稅合同に參加せんことを希望してゐる。  
英佛は出し抜かれた様に思つてか、或は政治的不安からか、兎に角不満である。然しイタリーやアメリカは好意的に眺めてゐる。ハンガリーなぎは近く合同に加盟するかも知れない。ブルガリアも好意を寄せてゐる。  
今回の關稅合同を中心とした將來ヨーロッパ諸國の動きは非常な注意を見て見る必要があるであらう。

關稅合同と汎歐洲案

國別索引	
事項	省略
スチール株の惨落	二三九
ゼネラル・モーターオ好成績	二三九
大仲買商ビンチ	二三九
ヨン商會の破綻	二三九
支那が銀會議を招集せよ	二五〇
鋼鐵界見直しは茲	二五〇
暫く期待されない	二五〇
銅の輸出商内増加	二五〇
米棉植付反別民間豫想	二五〇
廣巾絹布の賣行増加	二五〇
石油の減產	二五〇
農事局の小麦投賣計畫說	二五〇
農事局總裁の交迭	二五〇
三月中の自動車生産高	二五〇
三月十五日現在生活費指數	二五〇
農出入口品に課稅	二五〇
貨幣平價の引下	二五〇
秘露	二五〇
歐州	二五〇
獨逸間の關稅合同	二五〇











## 上海生糸相場

機械糸白各中共通特優格  
同 黃十四中金象  
七里糸十四中藍龍飛馬  
柞蠶糸

## 油脂

上海四月廿日(月)  
普通格 一三〇兩  
九〇八 八〇〇  
九〇〇 八〇〇

## ロンドン油脂市況

ロンドン四月廿五日(土)

△亞麻仁 一般に閑散。本日はアメリカの一大仲買商(ビンチヨン商會)の破綻で相場軟調を呈した。  
△亞麻仁油 消費需要は少いが、商内は相當需要がある。  
△大豆油 大豆につれて引弛み。  
△菜種油 大陸の需要引合が稍々増加した。然し相場は引弛み。

## 植物油相場

ニユーヨーク四月廿五日(土)

(現物、關稅濟)

亞麻仁油(粗製、細育)一加

棉實油(粗製、細育)一加

菜種油(粗製、細育)一加

大豆油(粗製、細育)一加

落花生油(粗製、細育)一加

椰子油(粗製、細育)一加

支那桐油(粗製、細育)一加

蓖麻油(粗製、細育)一加

蓖麻子油(粗製、細育)一加

豆油(粗製、細育)一加

## ハルビン豆粕相場

△トライヤ菜種(二加)ロンドン

五月積(賣手出倉價)

賣手六磅(志界)

六月積(賣手出倉價)

## 小麥投賣計畫說

ニユーヨーク四月廿一日(火)

(備考)現在ロシアに於る一人當り砂糖消費高は左の如く定められてある(一ヶ月につき)

組合加入労働者

一般人民

二セント三五で盛んに轉賣物がある。目下の會社の賣り値は四セント五〇で前週と保合。

著名の仲買商ビンチヨン商會の營業需要の增加が期待されるので、ドイツの輸入税引下げ見越しの爲である。

著名的仲買商ビンチヨン商會の營業停止は本日より正式に發表された。然し同商會の小麥定期買ひ持ちは餘り多くない。

上つた事もないこ發表した。

その後相場は一時的乍ら反撥した。

これはヨーロッパの在荷が少く、消費需要の増加が期待されるので、ドイツの輸入税引下げ見越しの爲である。

著名の仲買商ビンチヨン商會の營業停止は本日より正式に發表された。然し同商會の小麥定期買ひ持ちは餘り多くない。

上つた事もないこ發表した。

その後相場は一時的乍ら反撲した。

これはヨーロッパの在荷が少く、消費需要の増加が期待されるので、ドイツの輸入税引下げ見越しの爲である。

著名の仲買商ビンチヨン商會の營業停止は本日より正式に發表された。然し同商會の小麥定期買ひ持ちは餘り多くない。

上つた事もないこ發表した。

## シンガポール競賣成績

支那上海四月廿一日(火)

△賣出高

## ロンドン海運市況

支那上海四月廿一日(火)

△賣出高

△賣出高

△賣出高

△賣出高

△賣出高

△賣出高

△賣出高

△賣出高

△賣出高

&lt;p

